

明治ホールディングス株式会社の株主の皆様

拝 啓

年末になり 何かと気ぜわしい日々が続いております。

先日、お菓子のプレゼントが届きました。クッキー、チョコレート、リンゴジュース等子供さんたちが大好きなお菓子を 4 箱いただきました。ありがとうございました。皆様の暖かいお気持ちに心よりお礼申し上げます。

相談支援事業所ライトハウスは、岩手県釜石市にある開設 2 年目の小さな事業所で、障がい分野の 4 つの事業を実施しています。その中の一つが、障がいを持つ子どもさん達のタイムケア事業です。(日中一時預かり) 乳幼児から中学生の子どもさん達が、不定期にあるいは下校後に利用しています。

今は、冬休みの真っ最中、「おはようございま〜す」「今日は何して遊ぼうかな？」毎日、朝から賑やかな声が響いております。

いただいたお菓子は 10 時と 3 時のおやつの中にはテーブルの真ん中でお喋りや笑顔を見守り、お迎えのママパパ達大人には「今日もお疲れ様！頑張ったご褒美！」と小さなプレゼントになります。

子どもさん達のお礼の気持ちと笑顔を同封しました。

(写真掲載についても保護者より承諾を得ております。)

災害が多かった今年ももうすぐ終わります。新しい年が皆様方にとって、穏やかで幸せな年になりますよう祈っております。

敬 具

平成 30 年 12 月 28 日

特定非営利活動法人

障がい者自立センターかまいし ライトハウス

管理者 佐々木弥生

追 伸

東日本大震災の時、支援でいただいたお菓子はカールおじさんの袋に入っていました。

当時、カールおじさんの笑顔に癒され、「さあ 今日も一日がんばっぺ！」と、明日に向かう元気をもらった事を思いだし、今回明治さんからの寄贈と聞いて 再会を楽しみにしておりましたが叶いませんでした。聞けば 生産縮小とのこと。明治の皆さん、どこかの畑でカールおじさんに会ったら、「あの時は元気をありがとうございました！」と宜しくお伝えくださいませ！

